

【発表項目およびコメント】

熊本地震本震から9年を迎えて

岸本和歌山県知事の急逝

県民栄誉賞受賞者 八代亜紀さんについて

**宮崎県の野生いのししにおける豚熱と
本県の馬インフルエンザの確認及び対応について**

百間排水口樋門扉現地保存修復セレモニーについて

**本県とディジョン・メトロポールとの共同プレゼンテーション
及び意見交換について**

1 宮崎県の野生いのししで豚熱確認

4月11日、宮崎県都城市で回収された死亡野生いのししで、豚熱ウイルスの感染を確認。
九州では、佐賀県、長崎県に続き3県目。



- 国は、新たに宮崎県を経口ワクチン散布推奨地域に指定
- ワクチン散布により、野生いのししを介した感染拡大を
抑える

2 熊本県の豚熱対応

- 1 サーベイランスの強化・徹底（九州各県）**
4月から7月を強化期間とし、毎月野生いのしし60頭以上を目標として検査実施
- 2 緊急防疫対策会議の開催**
4月14日、猟友会、県関係団体、市町村等を参集し、情報共有と今後の対応について周知
- 3 飼養衛生管理基準の徹底**
飼養している養豚について、ワクチン頼りにならぬよう、飼養衛生管理を再点検
- 4 感染拡大防止対策**
地域住民、旅行者等に向けて、人・物を介した感染拡大防止対策の周知

3 馬インフルエンザの対応

4月8日、県内馬飼養農家3戸9頭で、馬インフルエンザを17年ぶりに確認。

4月15日時点で、7農場19頭を確認。



- 本病は届出伝染病であり、2～3週間で回復する
- 現在、発症馬の隔離、移動自粛、消毒徹底及びワクチン接種を指導

4 消費者の皆様へ

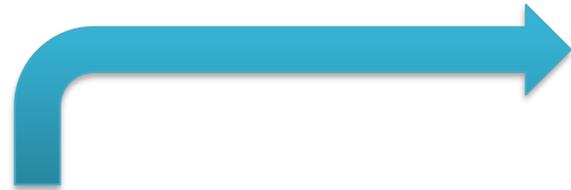
- 豚熱は、豚・いのししの病気です
- 馬インフルエンザは、馬の病気です
- どちらも人に感染しません
- 豚熱・馬インフルエンザを発症している豚・馬のお肉が市場に出回ることはありません

百間排水口樋門扉現地保存修復セレモニー

● 水俣病原点の地とされる「百間排水口」

樋門扉の掛け替え工事が完了

BEFORE



AFTER



百間排水口樋門扉現地保存修復セレモニー

●セレモニーの概要

日時：4月20日（日）午前10時～（30分程度）

場所：百間排水口

主催：水俣の歴史的遺構（^{いこう}跡）^{いせき}を残す会
水俣病語り部の会
熊本県

内容：主催者代表挨拶、来賓挨拶、
関係団体代表者からのメッセージ

本県とフランス・ディジヨン・メトロポールとの共同プレゼンテーション及び意見交換について

期 日

令和7年4月17日（木）14：00～

会 場

大阪・関西万博フランスパビリオン

主 催

フランス農業・食品産業イノベーションクラスター ヴィタゴラ 『VITAGORA』

会議名

持続的な食糧システムをテーマとした円卓会議

本県とフランス・ディジョン・メトロポールとの共同プレゼンテーション及び意見交換について

ディジョン・メトロポール

ディジョン市を中心とした

23の自治体で構成される自治体連合

人口：約26万人

会長：フランソワ・レブサメン

(仏政府の国土整備・地方分権大臣を兼務)

